

【事務事業調査】

事務事業名	議員研修事業費			予算科目	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業
				コード	001-01-01-01-003-01-01
担当部課	議会事務局	担当	議会係	事業の分類	既存事業
		係長	長谷川博一		

■事務事業の概要

		何をどのような方法で実施します(実施しました)か?	どのような成果が現れます(現れました)か?
計画	H22 事後評価	総務常任委員会:「議会改革について」・「予算・決算委員会運営の取り組みについて」、教育住民常任委員会:「小中一貫教育への取り組みについて」・「総合社会福祉施設の運営について」、建設産業常任委員会:「農産物ブランド化の取り組みについて」・「下水道施策の推進について」、以上の調査研修を行った。実施後は議会本会議において報告するとともに、議会だよりに研修内容を掲載した。	先進的な実績をあげている自治体等と意見交換を交え、書面、インターネットの情報だけでは分からない問題点や工夫点まで、より詳細な研修を行うことにより、政策・施策形成の向上と現実の議員活動に活かすことができる。また、所管事務調査の成果内容を議会本会議において報告し併せて、議会だよりに掲載することにより、議員活動について町民の理解を得る。なお、この調査内容は、町執行部に対し、施策事業等の要望・提案を行う際に役立つものと思われる。
	H24 事前評価	常任委員会・議会運営委員会の所管事務について、先進事例自治体等を調査研修するため、現地に赴き意見・情報交換を行う。実施後は、議会本会議で報告し、議会だよりに掲載し、町民に情報提供を行う。	
実績			

■活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
調査事務件数	8件		1 委員会2カ所とし、4委員会では8ヶ所 ※H23実績 ①総務常任委員会: 検討中 ②教育住民常任委員会: 8/1~2 埼玉県飯能市「介護予防事業の取組について」、群馬県沼田市「小中連携・一貫教育について」 ③建設産業常任委員会: 7/25~26 新潟県長岡市「長岡防災シビックコア地区について」、新潟県上市「商店街の活性化について」「景観条例について」 ④議会運営委員会: 検討中

■事業費(計画)

【単位:千円】

細 節	金 額	積 算 根 拠
1 費用弁償	312	委員会所管事務調査(1泊2日)3常任委員会・議会運営委員会各1回実施 議長は3回参加 延べ人数24名×13,000円
2 普通旅費	48	職員 委員会所管事務調査同行(1泊2日) 延べ4回×1名×12,000円
3 使用料及び賃借料	680	バス借上料 170,000円×4回
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
	1,040	

■事業費(実績)

【単位:円】

細 節	金 額	特 記 事 項
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
	0	

■事業経費

		計 画 【千円】	実 績 【円】	特 記 事 項
予 算	当初予算額	1,040		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決 算	決算額			
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0		
	差引(一般財源)	1,040		